

2017-2018 Kochi Royal Rotary 週報

品原会長 あいさつ



第 624 回 2017 年 9 月 5 日(火)例会

会 長: 品原 一夫

副会長:

幹 事: 南 拓人

副幹事:

創 立 2003 年 4 月 27 日

例会日時 火曜日(12:30~13:30)

例会場 ホテル日航旭ロイヤル

事務局 高知市本町 3-2-15

高知新聞放送会館1階 TEL 088-824-8660

●国旗儀礼

●本日の歌 我等の生業

●ビジター

高知西 RC 前田 健一郎 様

高知 RC 吉門 文恵 様

週報 高知ロイヤルロータリークラブ

12:30 開会報告 幹事

点鐘 国旗儀礼

本日の歌

国歌斉唱

奉仕の理想

12:33 家庭記念日

・浜口会員(5 日)

誕生日祝い

・平岡会員(13 日)

・寺尾会員(18 日)

・片岡(由)会員(28 日)

12:35 会長挨拶 品原 一夫

12:40 幹事報告

13:05 卓話:大変です!土佐茶

高知県農業振興部環境農業推進課

主任 小島 一郎 様(詳細次ページ)



13:25 出席報告 SAA

13:26 ニコニコ報告 親睦

卓話：大変です！土佐茶

高知県のお茶の栽培で最も盛んな時期は昭和 50 年から 60 年頃で約 1,000ha でした。今は 200ha で 5 分の一になってしまい、生産額も 5 分の一で、農家数も 15000 軒から 7000 軒まで減少するという危機的な状況です。

緑茶の一世帯あたりの消費額は全国ベースで平成 12 年頃に 7000 円、今は 4000 円。代わりにペットボトルでの消費量は 6000 円で、10 年前に比べて 1.5 倍です。

高知県から県外に向けて販売しているお茶の単価は、平成 12 年頃に約 2800 円、平成 20 年は 2000 円に下がっている現状です。

原因は、平成 16 年に産地表示制度ができて「静岡茶」と表示する場合は 100%静岡産でなければならなくなったため、静岡の茶商は他県からお茶を仕入れなくなったことが主な原因です。

鹿児島県の場合は、大規模生産で平らな場所で栽培していて一列が 200m、茶摘は戦車のような機械に乗ったまま収穫します。もとは焼酎のサツマイモ畑でしたが、後継者のいない農家は芋を、後継者がいる農家はお茶栽培に転換する施策のため農協が融資をするという話を聞いたことがあります。

一方で高知県の仁淀川町の沢渡は、高知県で一番追美味しいといわれるお茶が採れるところですが、高知特有の急傾斜地でほとんど手作業です。利点は水はけが良く、静岡の伝統ある高級茶とほぼ同じ地質、さらに昼夜の寒暖差が大きいので香りが高く濃い味のお茶ができるこの土佐茶の特徴を、美味しいお茶を飲んでください！と PR してきたのですが、高知県内の一軒当たりのお茶購入額は前項平均の半分以下、少ない購入量、最下位の単価、つまりは安いお茶を飲んでいる！ということなのです。

一年で特に売れる時期は、5 月の新茶の頃と年末の 2 階です。

一方、お茶飲料が売れるのは 7~9 月の夏の期間となっていますので夏に何とかお茶葉が売れないかということで、新しい飲み方、水出し茶を提案しています。

水 1 リットルにお茶葉を 10g 入れて冷蔵庫で 3 時間、これで十分美味しい冷茶ができます。簡単に作れてペットボトルのお茶よりも美味しいお茶ができます。

熱いお茶はカフェインが出ますが、水出し茶はカフェインの量はごくわずかですのでお子様も飲めます。県では、圏内の量販店 53 店舗で延べ 100 回、水出し茶の無料試飲キャンペーンを実施することにしています。皆さんもぜひ試飲していただきご家庭でも作ってください。

昨年、農商工連携協議会が発足した折に、土佐茶キャンペーンを行うことが真っ先に決まりこれまで、消費者対象に土佐茶キャンペーンを行ってきましたが宣伝力のある大企業にはかなわないため、皆さんのお力を得て土佐茶のよさを広めるため農家も支援していく活動をしたいと考えています。本日このような場をお借りして、企業の皆様方に会議や接客場で土佐茶を使っただけのようにお願いしています。

ご希望があれば社内のお茶の入れ方講座にも講師が出向しますし、自動販売機にも土佐茶を入れていただくよう呼びかけています。

皆様方に土佐茶を飲んでいただくことは、農家の所得確保に留まらず、新たな生産者と元からの農家によって生産が続けられることで産地や山村社会が維持され、茶畑の美しい景観も守られます。この循環と発展が高知県の生産モデルとして象徴的なこととなります。

そして、他の作物や産業の再生、発展モデルとしての牽引役になることを願っています。生産者の確保には機械化による省力化も必要です。

お茶の分野でも、企業のアイデアや技術力をお借りして生産の維持につなげていければと考えています。

現在、緑茶の健康効果は世界中から注目され研究によりさまざまな効果があって、渋み成分のカテキンは、虫歯やインフルエンザを防ぐ、抗ガン、血中コレステロールの抑制、血圧・血糖値の上昇抑制、抗菌、消臭などの効果。旨味成分のテアニンはリラックス効果、カフェインは集中力アップ。ビタミンC・Eには抗酸化作用があり、老化や紫外線からの害を防ぐ効果もあります。また、花粉症の症状を和らげる効果もあります。

一日に緑茶を2杯以上飲んでいる人は、週3杯以下の人に比べて認知症になりにくい傾向があり、一日5杯以上飲んでいる人は1杯未満の人に比べて循環器系の疾患による死亡率が低い。男性は進行性前立腺ガンの危険性が50%低い。

このようにお茶を飲むと、主に生活習慣病といわれる病気を予防する効果があるといえます。

皆さんもぜひ緑茶を飲んでいただきたい。そして、飲むのであればおいしい土佐茶を飲んでいただきたいと思います。

ニコニコ箱

国澤忠司会員 山下等会員 小松信利会員 二宮邦江会員 清水敏博会員 片岡由紀夫会員
小林津月会員 寺尾晴邦会員 品原一夫会員

出席率報告

	総数	出席	欠席	M.U	出席率
9月5日	29	18	9	2	68.97
8月22日	29	20	6	3	79.31

ニコニコ箱金額と累計

9月5日	累計
17,000円	67,000円